

# 第193回

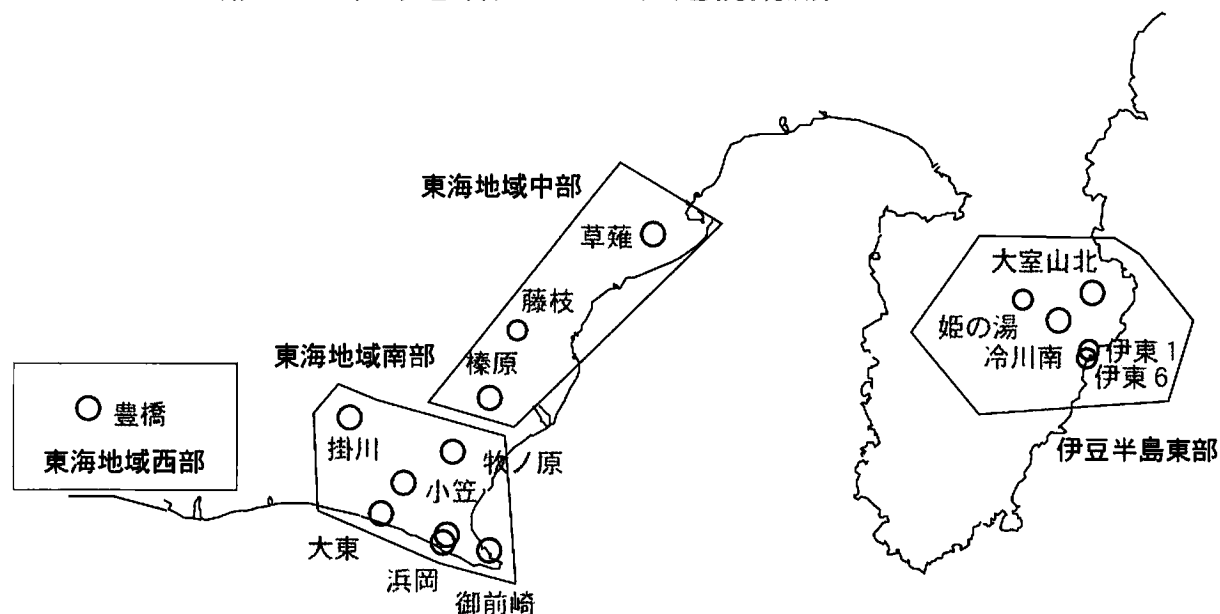
地震防災対策強化地域判定会

委員打合せ会

産業技術総合研究所

## 地質調査総合センター資料

産総研地質調査総合センター地下水観測井配置図  
(伊豆・東海地域テレメータ連続観測)



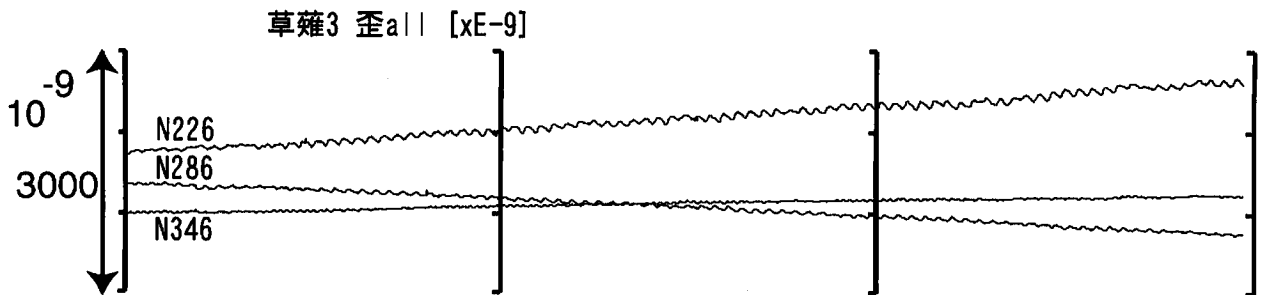
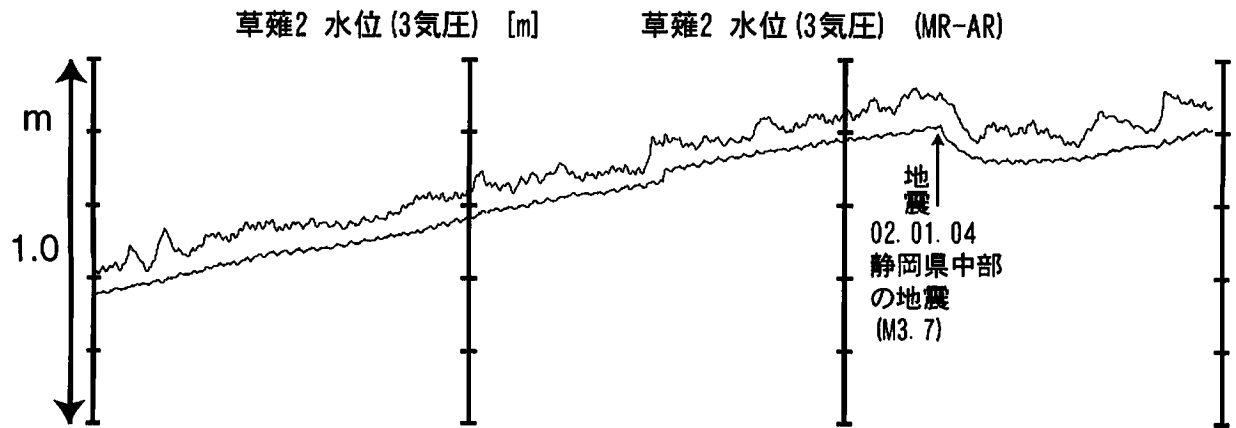
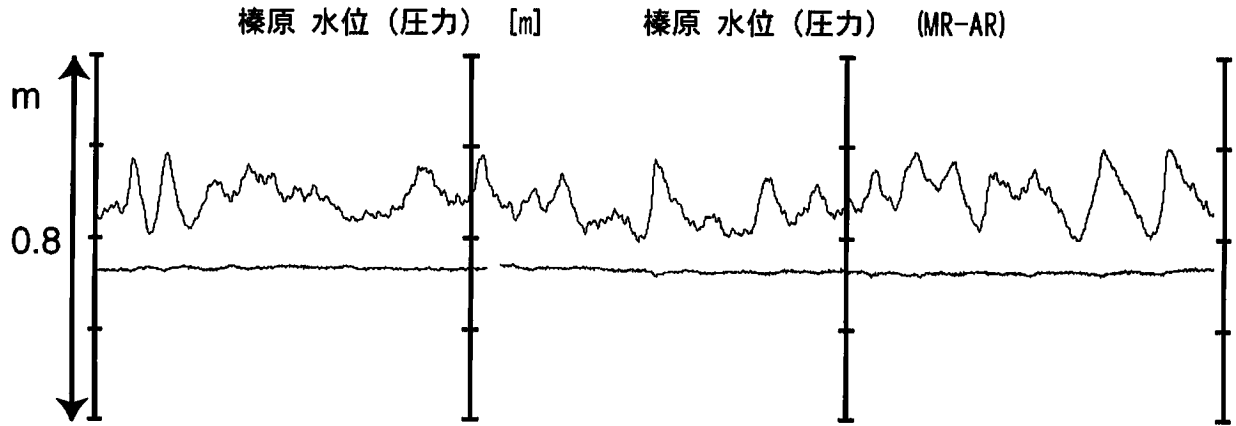
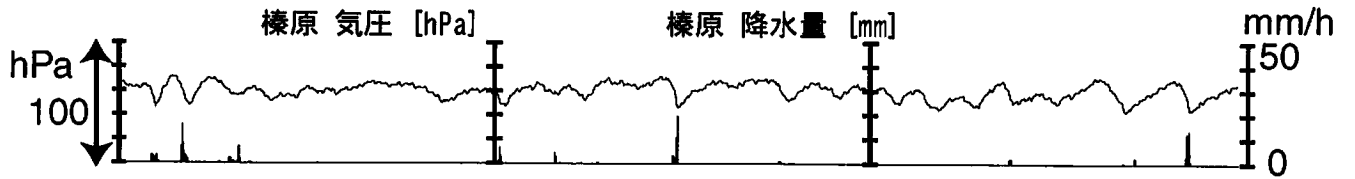
### 資料目次

1. 東海地域中部（榛原，草薙）地下水 3成分歪；中期
2. 東海地域中部（草薙）主歪解析；中期
3. 東海地域中部（榛原，草薙）地下水 3成分歪；長期
4. 東海地域南部（大東，小笠，浜岡，御前崎）地下水；中期
5. 東海地域南部（大東，小笠，浜岡，御前崎）地下水；長期
6. 東海地域西部（豊橋）地下水 3成分歪・傾斜；中期
7. 東海地域西部（豊橋）主歪解析；中期
8. 東海地域西部（豊橋）地下水 3成分歪 傾斜；長期
9. 伊豆半島東部（大室山北，冷川南，伊東1，伊東6）地下水；中期
10. 伊豆半島東部（大室山北，冷川南，伊東1，伊東6）地下水；長期

平成14年1月28日

# 東海地域中部（榛原・草薙）中期（時間値）

( 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )



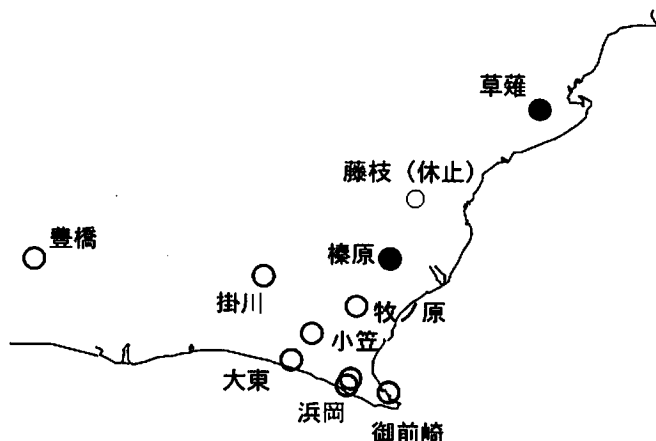
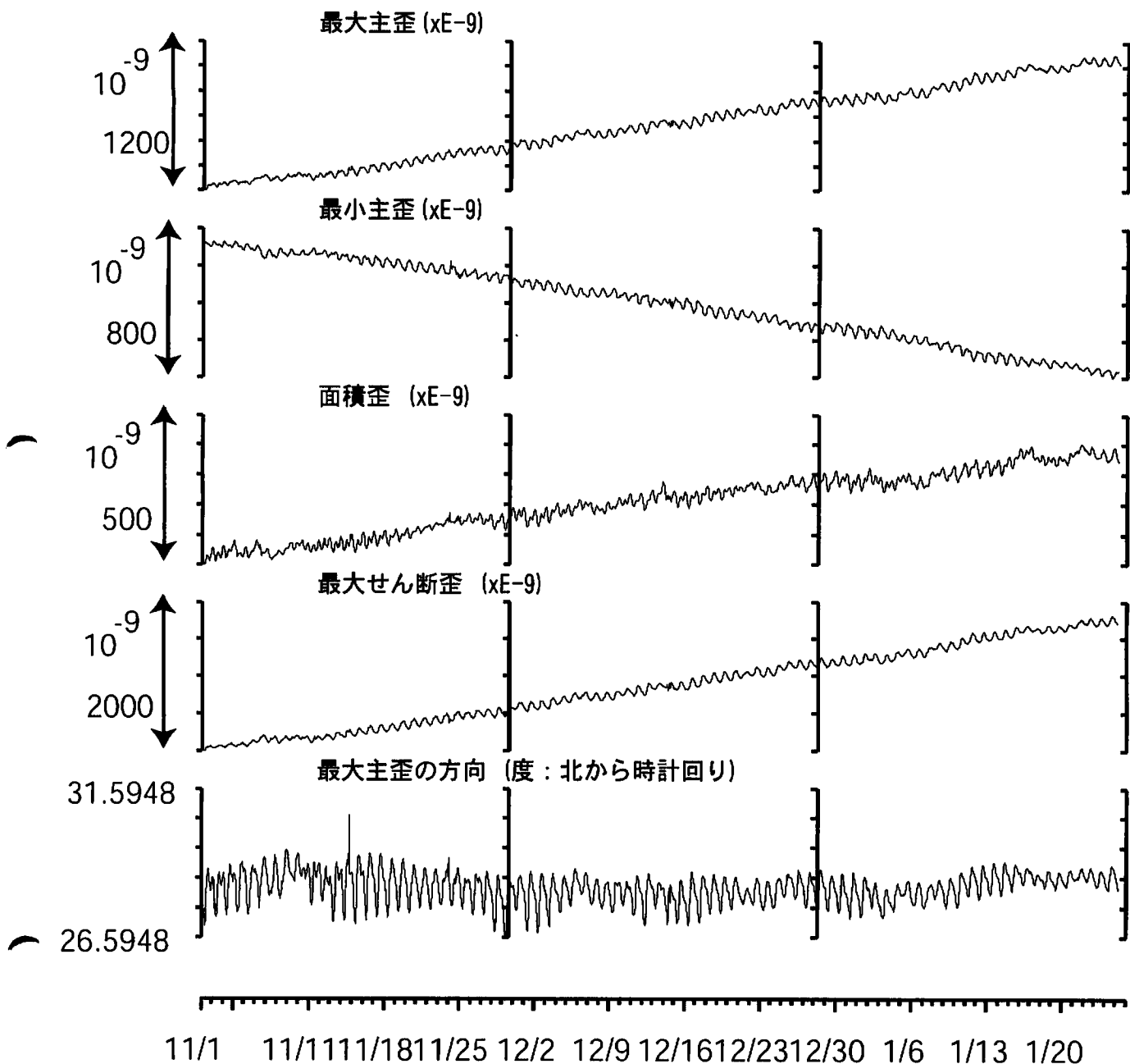
11/1    11/11    11/18    11/25    12/2    12/9    12/16    12/23    12/30    1/6    1/13    1/20

コメント：2002年1月4日14：00の静岡県中部の地震 (M3.7) で、草薙2の水位が10.4cm変化した。



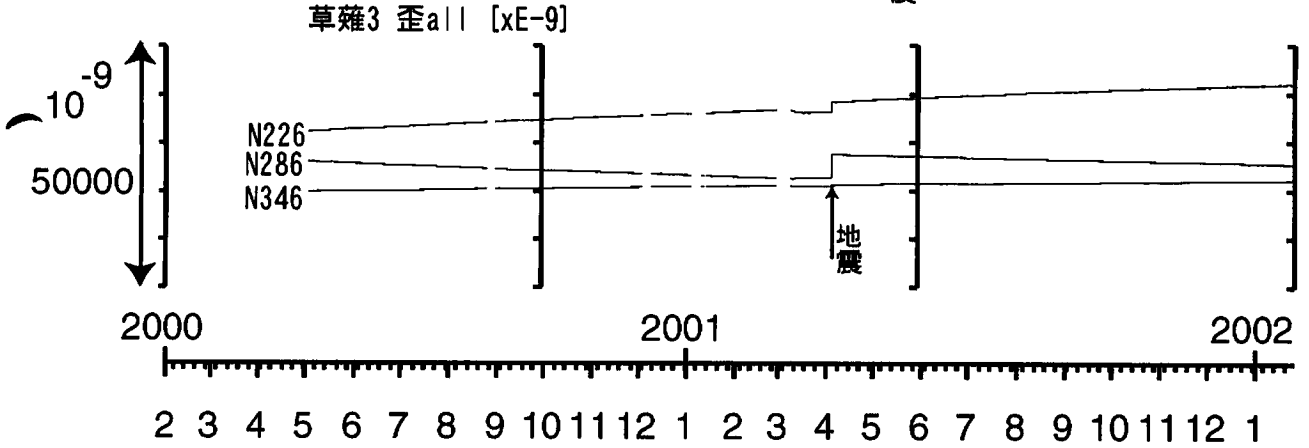
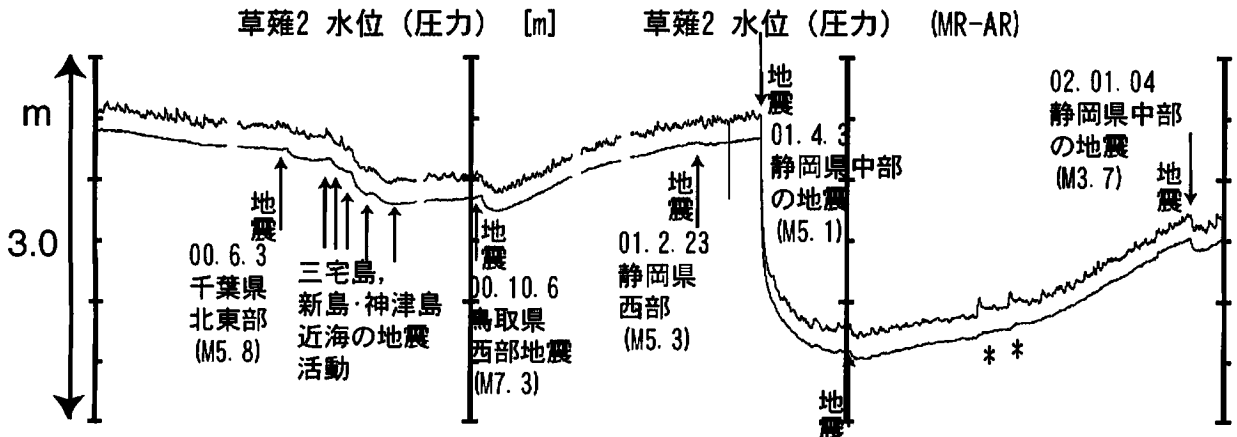
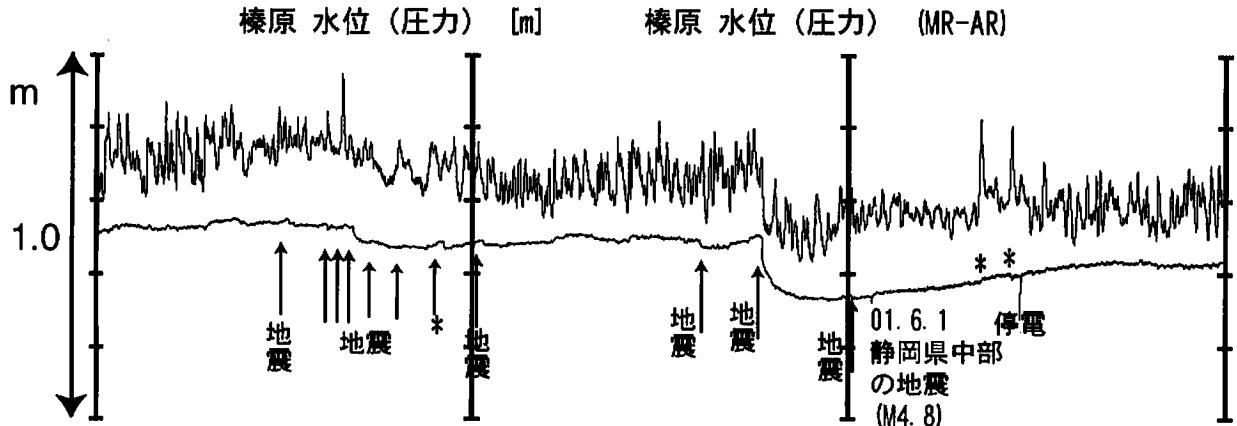
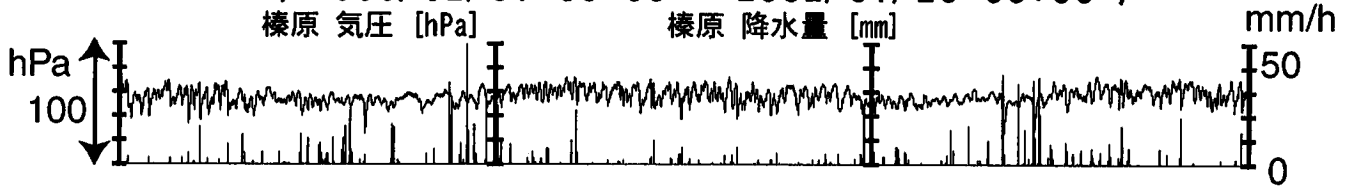
# 草薙3:主歪解析

( 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )



# 東海地域中部 (榛原・草薙) 長期 (時間値)

( 2000/02/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )

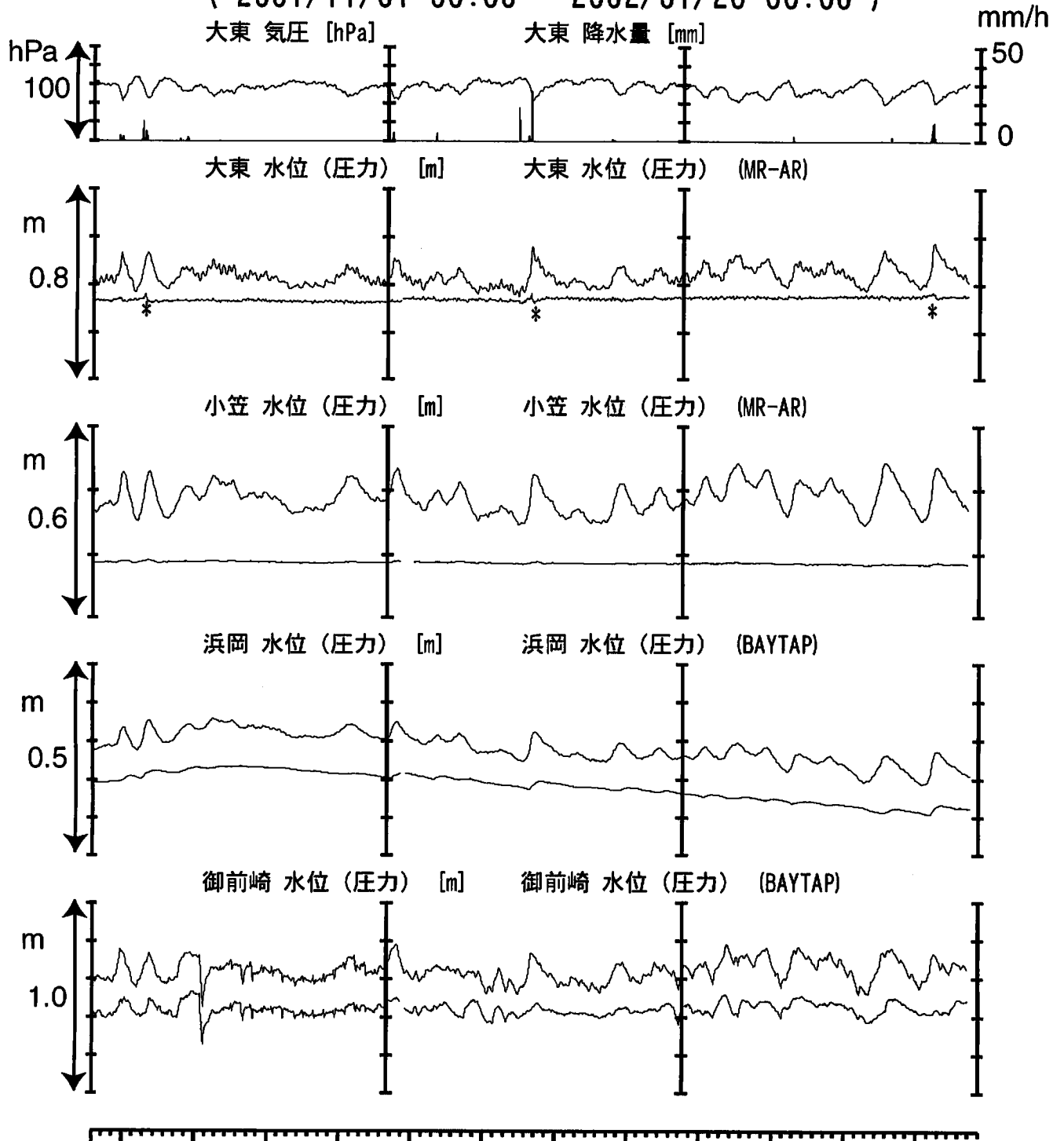


コメント：特記事項なし。  
\*雨量補正不十分。



# 東海地域南部 地下水観測結果 中期 (時間値)

( 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )



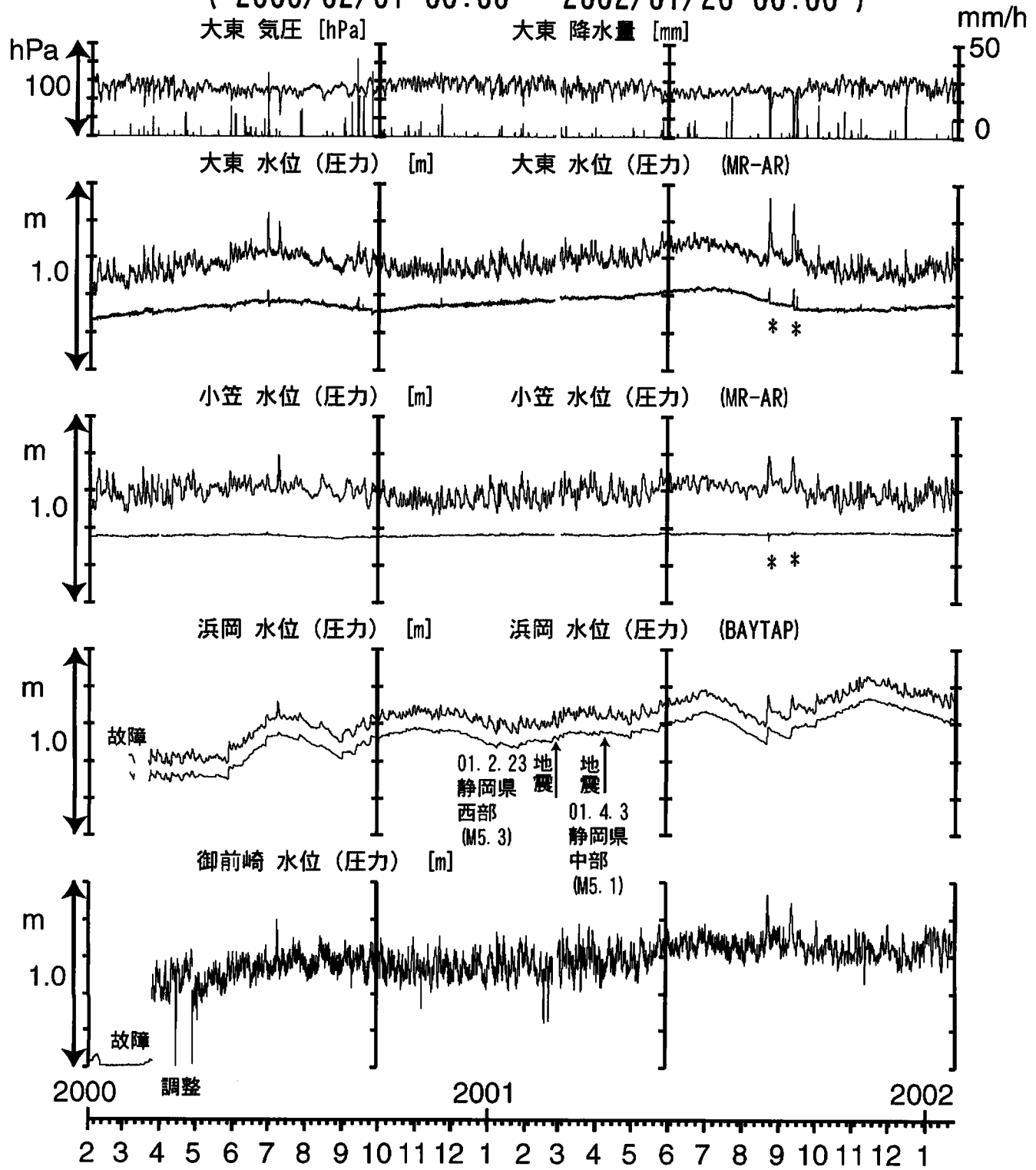
11/1 11/11 11/18 11/25 12/2 12/9 12/16 12/23 12/30 1/6 1/13 1/20

コメント : \*雨量補正不十分.  
12月1日の補正値のギャップは,  
解析プログラムの見かけ上のものである.



# 東海地域南部 地下水観測結果 長期 (時間値)

( 2000/02/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )

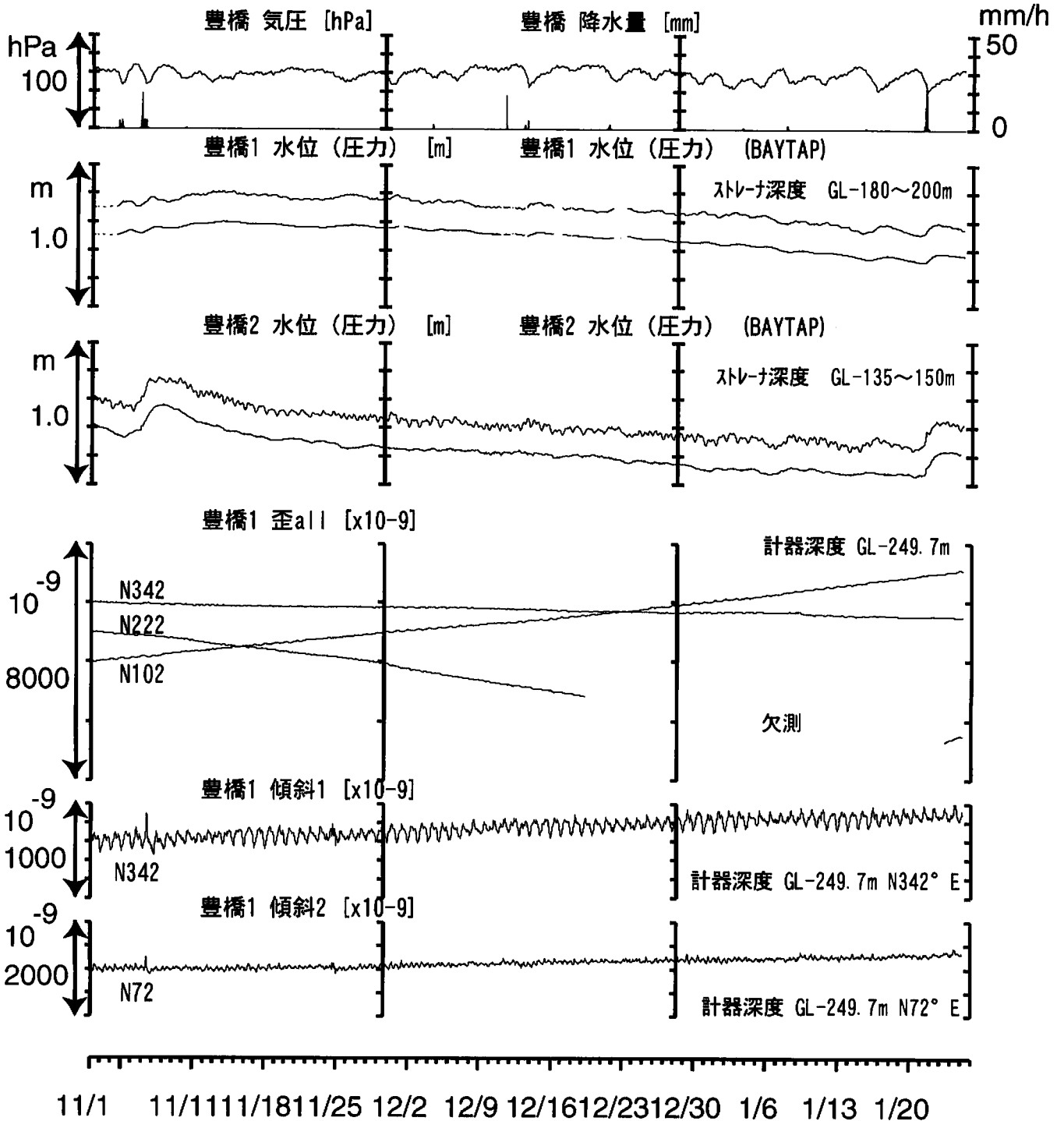


コメント：  
 浜岡は観測小屋の老朽化による雨漏りのため、電気系統が故障していたので、小屋の改修を行って2000年3月に復旧した。  
 御前崎の水位は1999年12月に故障したが、2000年3月に修理した。  
 \*雨量補正不十分。



# 東海地域西部（豊橋）中期（時間値）

（ 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 ）

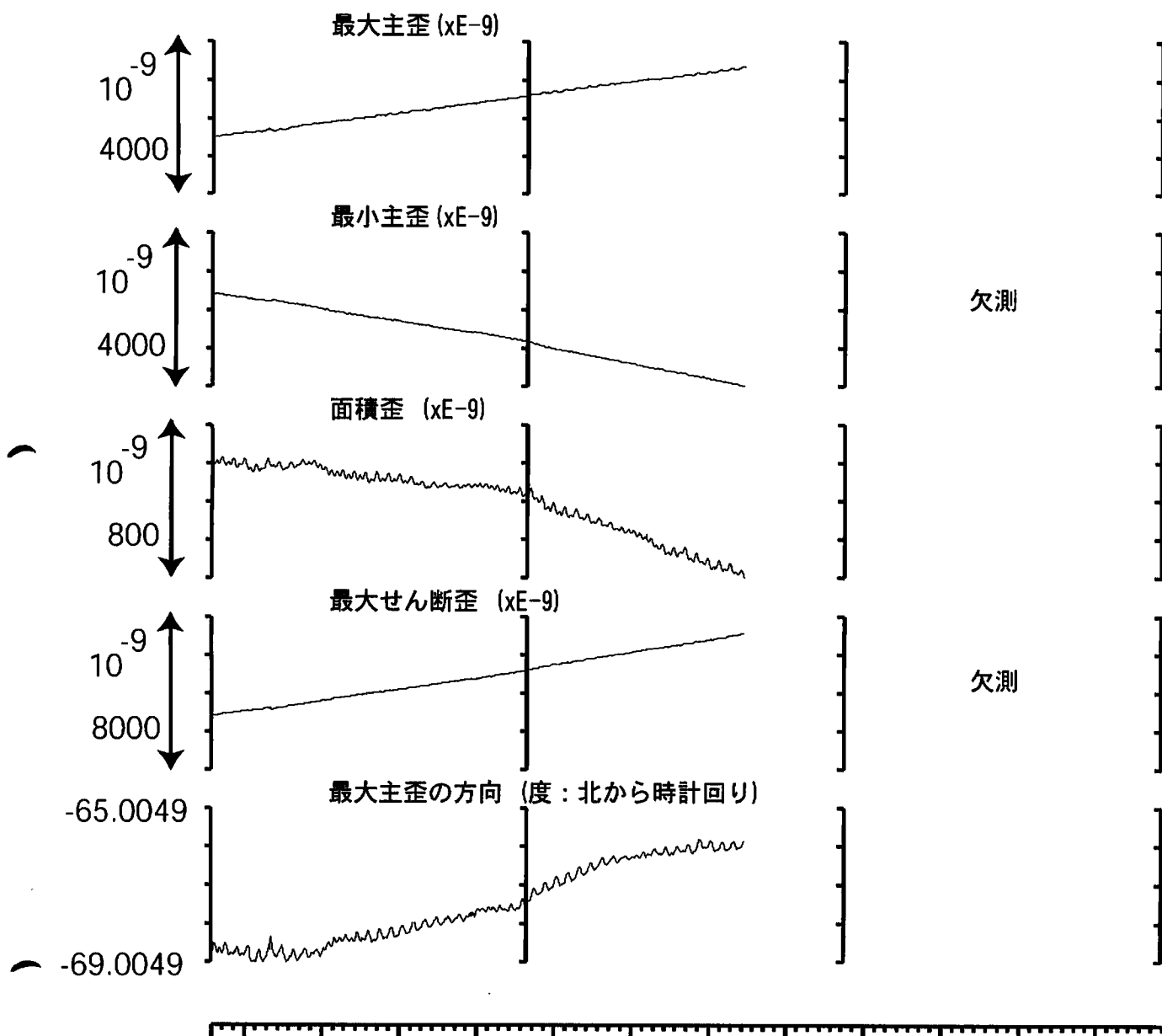


コメント：豊橋1の歪N222はスケールオーバーのため欠測。  
1月23日に手動でDCシフトし、調整済み。



# 豊橋1:主歪解析

( 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )



11/1 11/11 11/18 11/25 12/2 12/9 12/16 12/23 12/30 1/6 1/13 1/20

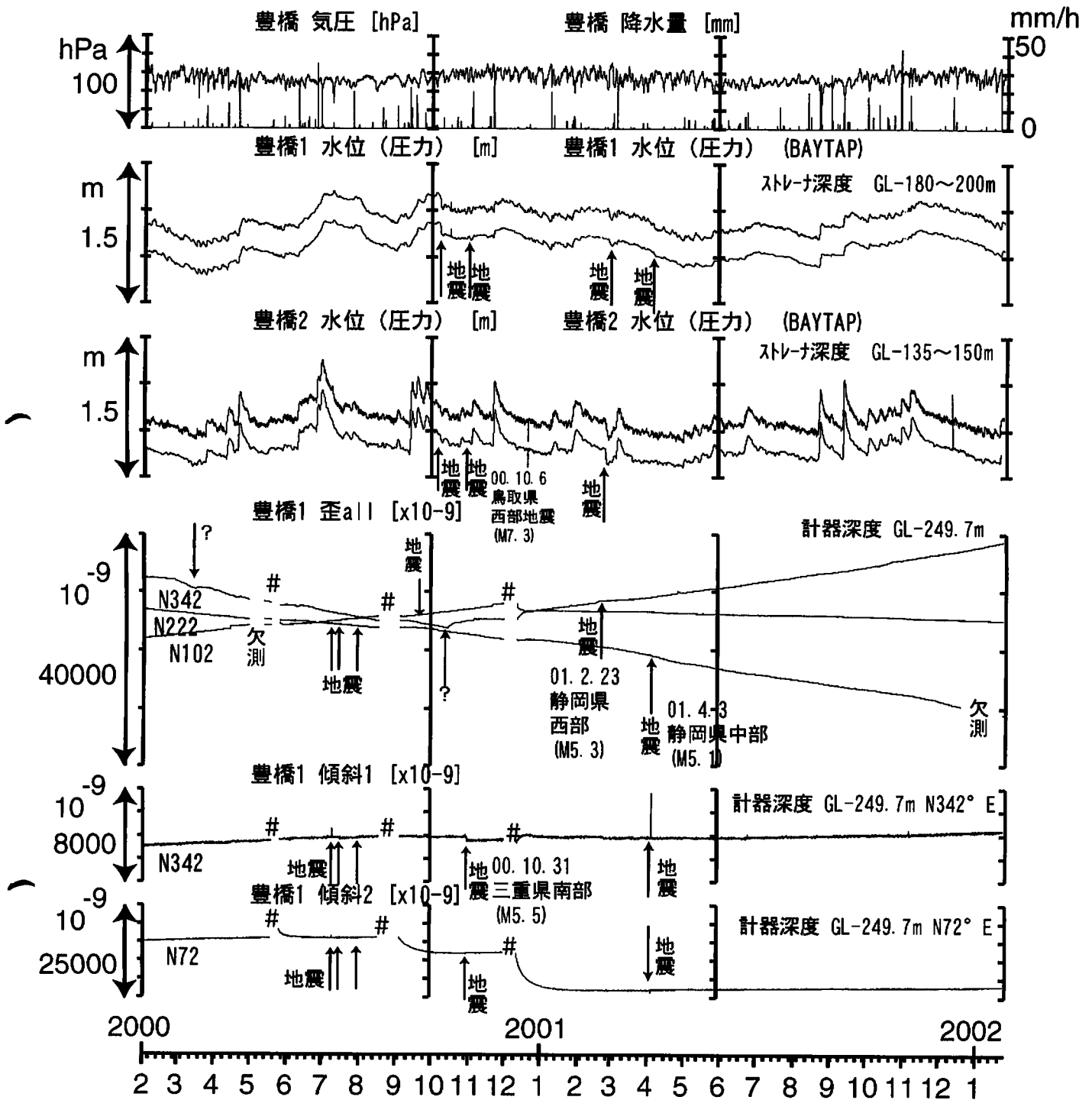
コメント：豊橋1のN222は12/19からスケールオーバーのため欠測。  
主歪解析は行わず。





# 東海地域西部（豊橋）長期（時間値）

( 2000/02/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )

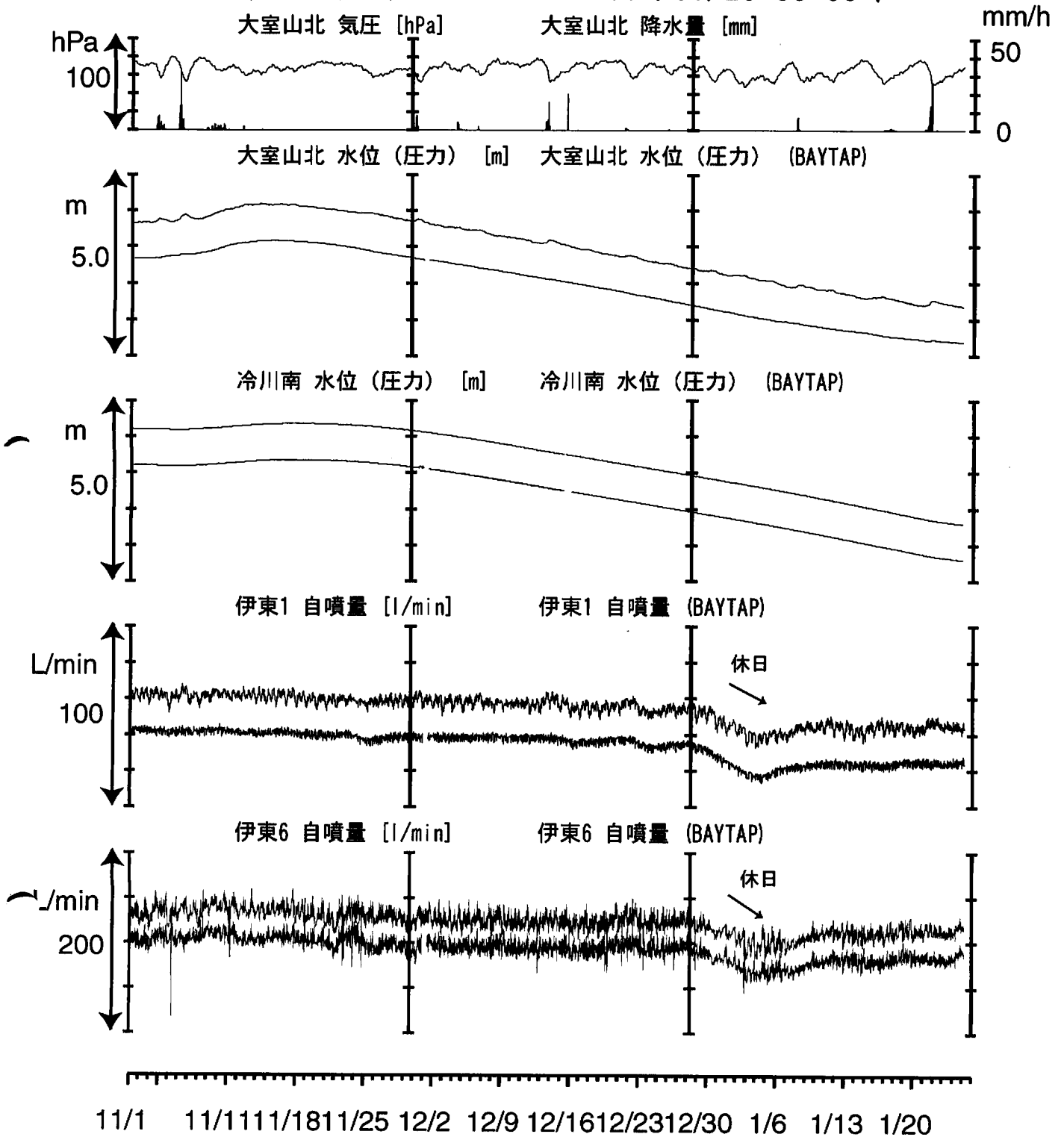


コメント：特記事項なし。  
 # バッテリー消費。  
 ? 原因不明。



# 伊豆半島東部:地下水位・自噴量 中期 (時間値)

( 2001/11/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )

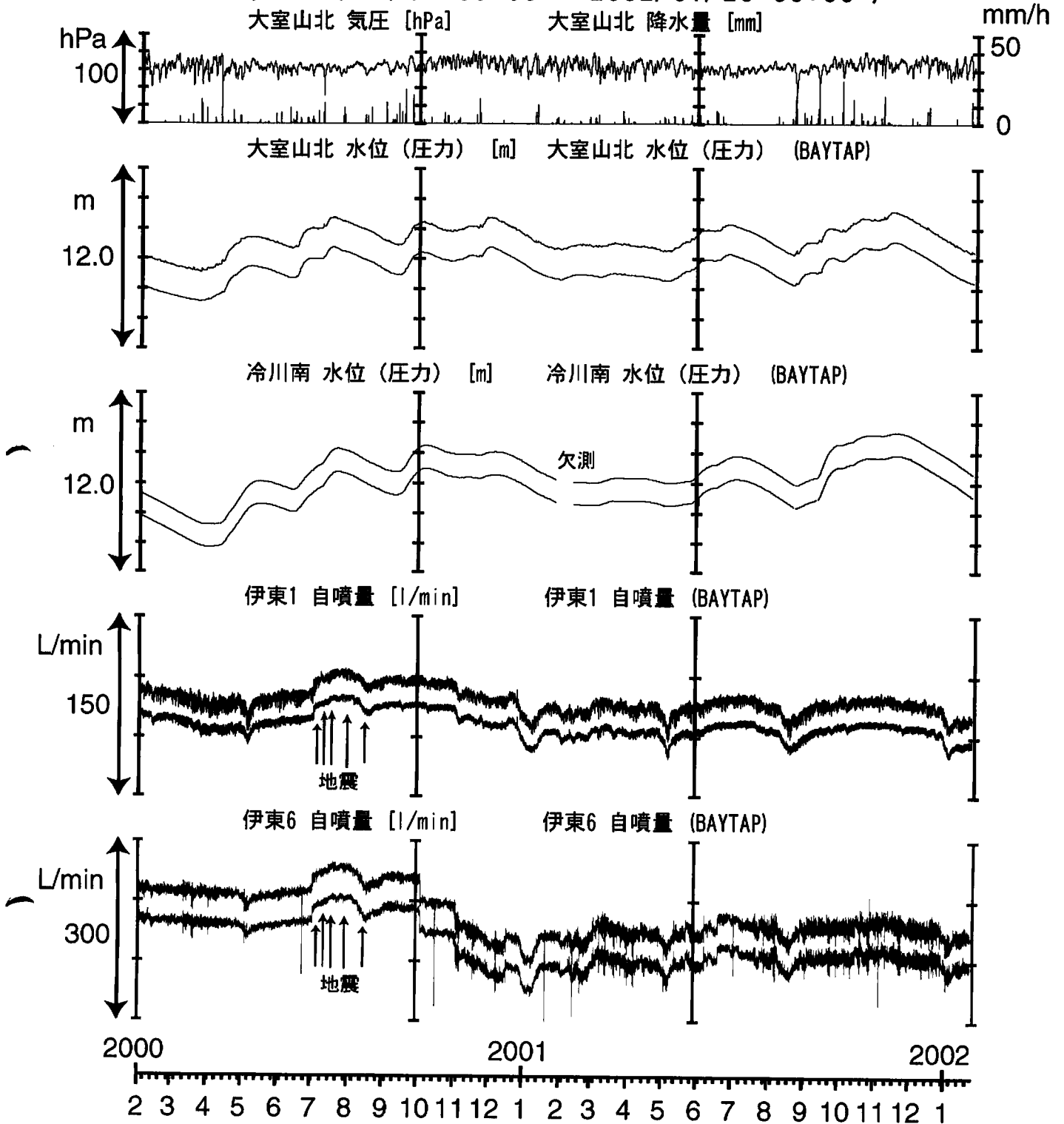


コメント：伊東は、休日・年末年始に温泉使用量が増加するため、自噴量が減少する。  
伊東6のばらつきは測器の配管の問題によると思われる。



# 伊豆半島東部 地下水位・自噴量 長期 (時間値)

( 2000/02/01 00:00 - 2002/01/26 00:00 )



コメント：伊東1，伊東6では2000年6月末からの新島・神津島の地震活動に対応した自噴量の増加が見られたが，8月始めに減少し8月中旬に収まった。伊東6のばらつきは測器の配管の問題によると思われる。

